



図書館だより

2024.冬休み直前号
明野高等学校図書館

図書委員文化祭企画に、たくさんのご参加、ありがとうございました！
もうすぐ冬休みです。楽しみですね♪



冬休み特別貸出、はじまります。

12/10(火)～12/24(火)に借りた本
→返却日 1/8(水) 始業式まで

借りたままになっている本は返却を！



♪♪ 冊数制限なし！何冊でも読めるだけ



冬休み中は閉館します。

古い雑誌、もらってください。

よかったら、職員のみなさんもどうぞ。

保存期間を過ぎた雑誌(2024年8月号まで)を差し上げます。

ほしい!と思う人は、図書館に来て、<予約ファイル>に名前を書いて下さい。

希望者が多い場合は、抽選します。

- 予約期間: 12/10(火)～13(金)
- 抽選・引渡期間: 12/17(火)～23(月)
- 対象雑誌: mini/Men's nonno/MUSICA/Simple/
声優グランプリ/ニュータイプ/ダ・ヴィンチ/ナンバー

※オレンジページ、きょうの料理、ミセスのスタイルブック、レディブティック、NAGIは対象外です。(教材使用のため、または、郷土資料としての保存のため)



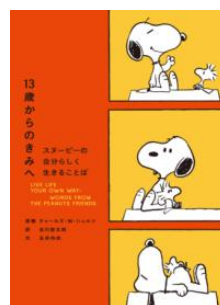
新着図書から

※本の表紙の画像は国立国会図書館サーチ書影 API



5軒のひとり暮らし女子のお宅の様子を、コミック&イラストで表現しています。どのお宅も本当に居心地よさそう。

「家が好きな人」
井田千秋著、実業之日本社、2023



スヌーピーのまんがだけを楽しむこともできるし、哲学者の永井さんの文章をまんがと一緒に読むこともできます。心が軽くなりそうな一冊です。

「13歳からのきみへ」
チャールズ・M・シュルツ原著、谷川俊太郎訳、永井玲衣文、世界文化社、2024



フェイクニュースがはびこる社会のなかで、資料、情報(データ)を分析するスキルが必要とされています。地球環境やエネルギー問題など日本が直面する11の課題を例題にとりあげ学べる本です。

「データリテラシー入門」
友原章典著、岩波書店、2024



3年生のなかには、もうすぐひとり暮らしを始める人もいると思います。内見、引っ越し、防犯など、ひとり暮らし1年生が読むとよい本です。

「ひとり暮らしかんぺきBOOK」
加納十ナマンガ、KADOKAWA、2024



大谷選手が野球を始めた子ども時代から今まで、折に触れて口にした言葉の数々を集めた名言集。野球に限らず、生きていくうえで参考にしたい考え方がちりばめられています。

「限界を打ち破る 大谷翔平の名言」
桑原晃弥著、ぼる出版、2024



先月亡くなった、詩人の代表作を中心にまとめられた詩集。高校生の時から詩を書き始め、21歳の時に『二十億光年の孤独』でデビューしてからこれまでの作品の軌跡を、独自編集でたどっています。

「さよならは仮のことば」
谷川俊太郎著、新潮社、2021



<クリスマス関連本>

絵本や物語、その他いろいろクリスマス関連本を並べています。図書委員さんにクリスマスツリーの飾りつけをしてもらいました。